



特定非営利活動法人 カプラー

第2回通常総会議案書

日時 2009年5月15日(金) 17:00～18:00

会場 せたがやかやっく

目次

本日の議事・・・2

はじめに・・・2

第1号議案・・・3

第2号議案・・・9

添付資料・・・13

議事次第

1. 開会
2. 出席者の確認
3. 議長及び書記、議事録署名人の選出
4. 審議事項
5. 議長及び書記の解任
6. 理事長挨拶
7. 閉会

はじめに

せたがやかやっくに集まった「市民起業家」の皆さんと、起業について語り合ううちに、「地域とビジネスをつなぐ」カプラーが誕生して3年目を迎えました。会員の皆さんのご協力を深く感謝申し上げます。

昨年度は「せたがやかやっく」の運営業務を受託し、活動日の金曜日を中心に活動を展開することができました。夜間や休日の活動ができませんが、利便性のよいこの場所に拠点を確保できたことは、地域との連携を図る上で有難いことだと感じています。金曜日のガイダンスは、新たな出会いを生み出すきっかけ作りの場として、夕方から行われる自由な交流会は、自発的な活動の生まれる場として、カプラーの活動を支える基礎として機能しています。また、業務の一環として広報誌を3回発行しましたが、情報収集と発信力を高めることにつながりました。

「ビジネスに挑むこと」と「交流すること」に根付いた活動は、「ビジネスリーグ」と「マンスリーカフェ」というプロジェクトに結実しました。ビジネスリーグでは「ビジネスの公益性」をテーマに、「いかにしてビジネスを成功させるか」ではなく「成功する価値のあるビジネスとは何か」を考えることにより、官民の垣根を越えた「オープン戦」を実施できました。「ビジネスと地域をつなぐ」ことをひとつ具体化できたことは、カプラーにとって大きな一歩になったと思います。また、「マンスリーカフェ」は、主催者を募りつないでいく「せたがや毎月新聞」でスタートしましたが、やがて参加者側が自ら取材して「ガイドブックを作る」ことに至りました。与える側がでなく、求める側がプロジェクトを作るべきだという気付きを得たことが何よりの収穫でした。

「せたがやかやっく」「ビジネスリーグ」「マンスリーカフェ」の3つの取組は、カプラーの構造をよくあらわしています。地域の「産業振興」からスタートしたカプラーが、「健康づくり」「生涯現役」そして今年度は「国際交流」とその活動領域を広げてきたのは、「拠点・チャレンジ・交流」の3つの要素が、新たな事業を生み出すために不可欠であることを表していると思います。カプラーが扱う「地域」とは、市民の生活全般を意味しており、およそ地域で行われるすべての取組が「ビジネス」とつながるはずだと思います。カプラー会員の皆さんがこの広がりを知り、体感することによって、個別のビジネスの広がりに応用したり、交流の化学反応から新たなアイデアを生み出していくことでしょう。

今年度は、こうしたカプラーの取組と効能をさらに判りやすく表現し、交流の輪を広げると同時に会員の輪も広げていく努力をしたいと思います。会員各位のより一層のご協力をお願いいたします。

2009年5月15日

特定非営利活動法人カプラー 理事長 松村拓也

第1号議案 2008年度事業報告及び収支決算について

カプラーは、ビジネスと地域をつなぐために4つのテーマに沿って活動を展開する会員の集合体です。会員各自が、職能や起業プランを活用して地域住民と地域の事業者の橋渡しをすることにより、結果的に自分の起業チャンスを模索します。2008年度は「せたがやかやっく」を拠点に、営利・非営利の枠を超えた「ビジネスの何でも相談所」としての認知度を高め、地域から当てにされる存在を目指して活動を展開しました。

1. 地域ビジネス市民交流事業について

この事業は、「ビジネスの面白さ」を活用して市民の交流を促すことにより、結果として「ビジネスへの関心」を高めるとともに、この事業を通じて起業家自身の起業プランを磨き上げることを目的としている。

①【no.25 生涯現役フェア(生涯現役ネットワーク)】(別紙参照)

団塊の世代を中心とした退職者の地域デビューを促進するために組織された「生涯現役ネットワーク」に加盟し、その主催イベントである「生涯現役フェア」のイベントと広報の企画運営業務を受託した。

1. 発注者：せたがや生涯現役ネットワーク
2. 内容：イベントの企画運営、および広報物のデザイン、製作
3. 実施日：2008年8月～12月9日
4. 添付資料：広報物報告書、イベント報告書

②【no.26 江東区若者のための起業支援講座(江東区)】(別紙参照)

江東区の青少年センターが主催する若者向けの啓発事業として、2日間にわたりワークショップを開催した。

1. 発注者：江東区青少年センター
2. 内容：交流会の開き方 講義・ワークショップ
3. 実施日：2008年11月8日(IID)、15日(江東区役所)
4. 添付資料：広報物報告書、イベント報告書

2. 地域ビジネス起業支援・啓発事業について

この事業は「起業は誰もが取組むべきこと」というカプラーの精神に基づき、市民に起業を促すと同時に、起業家を直接支援することを目的としている。

①【no.20 世田谷健や化プロジェクト運営委託(世田谷保健所)】

世田谷保健所主催の事業コンテストの企画・運営と、応募者に対する技術支援を行った。このコンテストは、健康づくりを目的とした持続可能な事業活動を助成するというもので、助成対象を公開審査で選出するという新たな試みが実現した。今年度は、選定された2案の事業者と世田谷保健所を交えて、「せたがや健や化カフェ」と称して毎月情報交換会を開催した。

1. 発注者：世田谷保健所
2. 内容：補助金事業に関する説明会、審査会の企画、運営、および事業者の支援など
3. スケジュール：
 - 事業の説明会 6月1日(日) 午後2時～4時 場所：せたがや産業プラザ
 - エントリー受付期間 平成20年5月15日(木)～5月31日(土) <必着>
 - 公開ミーティング 6月15日(日) 午後3時～5時 場所：北沢タウンホール2階
 - 提出締め切り日：7月7日(月)
 - 書類選考(第1次審査) 7月12日(土) 場所：三軒茶屋分庁舎5階(世田谷区太子堂2-16-7)
 - 公開審査 7月26日(土) 午後 場所：北沢タウンホール2階 第1集会室(世田谷区北沢2-8-18)
4. 添付資料：事業報告書

②【no.14せたがやかやっく企画運営業務（世田谷区産業振興公社）】（別紙参照）

せたがやかやっくの運営を受託し、カブラーの拠点として活動を展開した。

1. 発注者：世田谷保健所
2. 内容：
 - ガイダンス：毎週金曜日10:00～17:00、交流会：17:00～19:00
 - 広報事業：せたがや起業新聞「KAYAK」の発行(3回)、WEBサイトの運営
 - イベント事業：イベントへの出展(さよならメタボ、世田谷未来博、生涯現役フェア)、ビジネスリーグ展の開催
3. 実施日：2008年4月1日～2009年3月31日
4. 添付資料：事業報告書

③【no.24 ネイチャリングプロジェクト講師派遣】

昨年度に引き続き、鹿児島市内のNPO法人ネイチャリング・プロジェクトの主催する、起業スクールに講師派遣をした。NPO起業・経営に特化した公共職業訓練カリキュラムで、約25名の受講生に対しカブラー会員の取り組み事例などを紹介した。

1. 発注者：NPO法人ネイチャリングプロジェクト
2. 内容：第3回 コミュニティ・ジョブセミナー 「地域とビジネス 鹿児島と東京」
3. 実施日：2008年8月26日

3. 地域ビジネス調査・広報事業について

この事業は市民による起業活動に必要な各種調査や、広報活動及びその支援により「起業の取り組みをより多くの人に伝えること」を目的にしている。

①【no.7 まちとこ販売】（別紙参照）

子育てママのための情報誌。

1. 発注者：NPO法人ネイチャリングプロジェクト
2. 内容：第3回 コミュニティ・ジョブセミナー 「地域とビジネス 鹿児島と東京」
3. 実施日：2008年8月26日

②【no.23 生涯現役推進補助事業(世田谷区)】（別紙参照）

生涯現役ネットワークに対し、自主プロジェクトとして提案した「マンスリーカフェプロジェクト」が、補助事業として採用され、団塊世代の中高齢者の地域デビューを支援する活動を行った。

1. 発注者：世田谷区 助成金額30万円
2. 内容：新たな参加者との交流に関するアンケート調査および、せたがや交流ハンドブックの発行
3. 実施日：2008年8月～2009年3月31日
4. 添付資料：事業報告書一式、

4. 地域ビジネスステーション事業について

この事業は、市民が取り組む地域の事業拠点作りや運営を支援することにより、市民の起業機会を創出することを目的としている。

①【no.21 サロン・ド・YAHHOO運営支援(梅丘商店街女性部)】（別紙参照）

梅丘商店街の女性部の依頼により、地域の絆再生事業として「映画を通じた交流会」を提案し、毎月行われる「交流会」にAV機器を提供し、広報用の散らし、ポスターをデザイン・製作した。

1. 発注者：梅丘商店街振興組合女性部
2. 内容：A V機器レンタルおよびチラシ・ポスターのデザイン、印刷
3. 実施日：2008年6月～2009年3月31日
4. 添付資料：事業報告書、

5. その他の主な事業（収支に関係のない、協賛、協カプロジェクト）

- ① マンスリーカフェプロジェクト 月例交流会開催による起業支援、せたがや毎月新聞の発行、WEBサイトの運営、
- ② 会社をサボろう 平日の活用したポジティブな遊び方の提案 横浜ツアーの実施
- ③ マイタウン三本杉 駅から遠い住環境の新しい街づくり 株式会社千兎とのパートナーシップ(中断中)
- ④ ゆうらく通り商店街 イベント開催支援、オリジナル日めくりの企画・製作
- ⑤

6. 事務局の状況

事務局業務に関しては、下記のとおり報酬を支給いたしました。

企画・会計・運営：松村(株なのに) 120,000円

総務・法務事務：佐藤 50,000円

経理・税務：石塚 50,000円

庶務：皆本 60,000円

WEB関係：須賀 40,000円

2008 年 度 事 業 報 告 書

2008年4月1日から 2009年3月31日まで

特定非営利活動法人カプラー

1 事業の成果

2期目を迎え、当法人の母体とも言える起業支援プロジェクト「せたがやかやつく」の企画・運営業務を受託し、活動拠点を確保することにより、起業家たちの交流が活発化した。区内のイベントにも積極的に出展や、広報誌の発行、そして、年度末には起業支援活動の集大成としてビジネスリーグ展を開催できた。

また、昨年に続き地域団体や行政機関に対し、積極的に「事業を面白くする」提案活動を行い、事業コンテストの運営、コンテスト参加者へのアドバイスから発展した連携、コンテストの話題性が招いた新たな業務依頼などがあり、規模は小さいながらも、多数のプロジェクトを手がけることが出来た。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内 容	実 施 日 時	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地域ビジネス市民交流事業	【生涯現役フェア】 交流に関するアンケート調査とせたがや交流ガイドブックの編集・発行	2/3～ 23、24	世田谷区内	4名	地域レビューに取り組み中高年者 3000名	625
	【江東区若者のための起業支援講座】 交流会の作り方に関する講義とワークショップ	2/13	世田谷ものづくり学校、江東区役所	1名	江東区の若者 12名	
地域ビジネス起業支援・啓発事業	【せたがや健や化プロジェクト運営委託】 世田谷保健所主催の事業コンテストの企画運営	8/15～ 10/13	世田谷産業プラザ、他	3名	主に世田谷区内の住民や事業者 80名	3,245
	【せたがやかやつく企画運営業務】 せたがやかやつくでの起業相談交流会、起業イベントの運営	12/6	世田谷産業プラザ、他	5名	世田谷区で起業に取り組み人 200名	
	【ネイチャリングプロジェクト講師派遣】 雇用能力開発機構の主催する起業スクール	3/25	鹿児島市	1名	鹿児島市の起業希望者 35名	
地域ビジネス調査・広報事業	【まちとこ販売】 子育て情報誌の協賛募集協力	9月～ 11月	西東京市	2名	世田谷区下北沢周辺住民 5000人	487
	【生涯現役推進補助事業】 交流に関するアンケート調査とせたがや交流ガイドブックの編集・発行	10/14～ 3/31	世田谷区梅丘	5名	地域レビューに取り組み中高年者 3000名	
地域ビジネスステーション事業	【サロン・ド・YAHHOO運営支援】 商店街主催の映画会運営と広報	10/8～ 3/14	世田谷区梅丘街づくり出張所	1名	世田谷区梅丘周辺の住民 500名	155

■2008年度 会計財産目録

2009年3月31日現在
 特定非営利活動法人 カプラー
 (単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金予金			
現金手許有高	175,612		
普通預金 (みずほ銀行世田谷支店)	403,528		
未収入金			
未収事業収入	550,000		
流動資産合計		1,129,140	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,129,140
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	805,000		
流動負債合計		805,000	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			805,000
正味財産			324,140

■2008年度 会計貸借対照表

2009年3月31日現在
 特定非営利活動法人 カプラー
 (単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金予金			
現金手許有高	175,612		
普通預金 (みずほ銀行世田谷支店)	403,528		
未収入金			
未収事業収入	550,000		
流動資産合計		1,129,140	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,129,140
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	805,000		
流動負債合計		805,000	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			805,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		216,367	
当期正味財産増減額		107,773	
正味財産合計			324,140
負債及び正味財産合計			1,129,140

■2008年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書 2009年3月31日現在
 特定非営利活動法人 カプラー

(単位：円)

科目	金額		
(経常収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入金収入			
入金収入	¥30,000		
会費収入	¥146,000		
		¥176,000	
2 事業収入			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥342,000		
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,392,000		
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥516,000		
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥164,000		
		¥4,414,000	
3 補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	¥300,000		
		¥300,000	
4 寄付金収入			
5 その他収入			
利息収入	¥1,042		
		¥1,042	
6 その他の事業会計からの繰入			
経常収入合計			¥4,891,042
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥625,300		
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,245,907		
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥510,740		
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥155,242		
		¥4,537,189	
2 管理費			
(1) 福利厚生費	¥5,250		
(2) 通信費	¥16,696		
(3) 事務用品費	¥525		
(4) 消耗品費	¥105		
(5) 新聞図書費	¥2,494		
(6) 租税公課	¥52,500		
(7) 諸会費	¥2,000		
(8) 支払い手数料	¥6,510		
(9) 管理諸費	¥160,000		
		¥246,080	
経常支出合計			¥4,783,269
経常収支差額			¥107,773
III その他資金収入の部			
1 固定資産売却収入			
		¥0	
その他の資金収入合計			¥0
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出			
		¥0	
その他の資金支出合計			¥0
当期収支差額			¥107,773
前期繰越収支差額			¥216,367
次期繰越収支差額			¥324,140
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額 当期収支差額(再掲)		¥107,773	
2 負債減少額		¥0	
増加額合計			¥107,773
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額 当期収支差額(再掲)(マイナスの場合)		¥0	
2 負債増加額		¥0	
減少額合計			¥0
当期正味財産増加額(又は減少額)			¥107,773
前期繰越正味財産額			¥216,367
当期正味財産合計			¥324,140

監査報告書

特定非営利活動法人カプラー

理事長 松村拓也殿

下記の通り監査を実施いたしましたのでご報告いたします。

記

監査実施日 2009年5月8日

立会人 理事長 松村拓也 事務局長 皆本

監査対象期間 2008年4月1日 ～ 2009年3月31日

監査方法 実査および立会人からの聞き取り

1. 会計監査

諸伝票、預金通帳、現金、証憑書類並びに収支計算書、貸借対照表及び財産目録などについて実査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

2. 業務監査

事務局長 皆本氏から2008年度事業に関する概況説明を受け、当該活動方針に沿って監査しました。

- ・ 開業2年度に当たる当期の活動は、せたがやかやっくの事業を中心に充実が図られたが、プロジェクト数は減少し、当初予算比約70%の達成にとどまりました。
- ・ 会員数が微増にとどまったため、事業収支は前年を下回りました。活動に対する賛同者を増やす意味でも会員数の増大に勤めるべきと考えます。

以上

2009年5月8日

監事 須賀理津子

第2号議案 2009年度事業計画及び収支予算について

1. 地域ビジネス市民交流事業について

①講師費用（5000×30=15万）

30回のセミナーまたはイベントを行い、講師料を5000円とする。5000円以上の収入があった場合は、カブラーと折半する。

②イベント運営（15万）

交流イベント開催業務を受託する。

2. 地域ビジネス起業支援・啓発事業について

①せたがやかやっく（290万）

世田谷区産業振興公社よりせたがやかやっくの企画運営業務を受託し、企画業務、ガイダンス対応、世田谷ビジネスリーグの企画、広報、運営を行う。

②世田谷健や化プロジェクト（31.5万）

世田谷保健所より事業コンテストの企画運営業務を受託する。

3. 地域ビジネス調査・広報事業について

①WEB運用支援（30万）

地域ビジネス事業者よりWEB運用に関する支援業務を受託する。

②WEB運用（24万）

カブラーのWEBサイトを更新、運営する。

③広報支援事業（50万）

地域事業者の広報活動を支援する。

④広報誌発行（60万）

カブラーの広報誌を年4回発行する

4. 地域ビジネスステーション事業について

①地域拠点支援（50万）

地域拠点を運営する業務を受託し、地域ビジネスの起業機会を創出する。

②講師派遣など（10万）

地域拠点を活性化するためのセミナーなどに講師を派遣する。

5. 事務局

①福利厚生費（¥20,000） 会員の慶弔見舞金として予算計上する

②通信費（¥20,000） 郵送物の発想費用として計上する

③事務用品費（¥20,000） 事務局の事務用品購入費用として計上する

④租税公課（¥15,000） 印紙代などとして計上する

⑤雑費（¥50,000） その他の費用として計上する

⑥給与（¥360,000） 経理事務、総務事務の費用として計上する

⑦器具备品購入支出（¥100,000） 活道場必要な備品の購入費として計上する

⑧地代家賃（¥60,000） 法人所在地の賃料として計上する

2009年度 事業計画書

2009年4月1日 から 2010年3月31日まで

特定非営利活動法人 カプラー

1 事業実施の方針

平成20年度は、起業支援・啓発業務と市民交流事業を、会員主催によるワークショップやセミナーなどによるカリキュラムとして充実させ、世田谷区を基点にさらに広げていく。

また、地域とビジネスを結ぶ事例に関する情報収集を行い、新たな地域ビジネスモデルの提案と発信を行いながら、世田谷区内において地域と連携した実験事業を提案、実行する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
地域ビジネス市民交流事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域ビジネスを活用したワークショップの開催 事業者同士や市民、行政、諸団体との交流イベントの開催 	4月から 随時	世田谷産業 プラザ、他	6名	主に世田谷区内の 住民や事業者で、 ビジネスに関する 交流に関心のある 者 20人×12回 事業者 15人×12回	300
地域ビジネス起業支援・啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> 起業・創業に関する相談会、展示会、イベントの開催(せたがやかやつく) 起業・創業に関する講師派遣(世田谷保健所、他) 	毎週金曜 日、ほか	世田谷産業 プラザ、他	5名	主に世田谷区内の 住民や事業者で、 起業に対し関心 のある者 5人×48回 +不特定多数	3,500
地域ビジネス調査・広報事業	<ul style="list-style-type: none"> 機関紙、研究報告書、メールマガジンなどの発行 ホームページの開設・運営 地域の事業資源に関する調査、研究 	4月から 随時	法人事務所 および各所	15名	主に世田谷区内の 住民や事業者で、 地域内でのビジネ ス情報に関心 のある者 不特定多数	1,640
地域ビジネスステーション事業	<ul style="list-style-type: none"> 市民の事業活動拠点に関する情報収集および発信 市民の事業活動拠点の確保、運営 活動拠点を活用した地域との連携事業の企画、実施(特別区職員研修所、他) 	4月から 随時	法人事務所 および各所	5名	主に世田谷区内の 住民や事業者で、 ビジネスを活用 した地域活性化 に関心のある者 不特定多数	600
						6,040

■2009年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

2009年4月1日から 2010年3月31日まで

特定非営利活動法人カプラー

(単位千円)

科目	21年度予算	20年度実績	備考
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入			
入会金収入	¥100,000	¥30,000	新規会員 10名
会費収入	¥246,000	¥146,000	新規+既存会員 25名
小計	¥346,000	¥176,000	
2 事業収入			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥350,000	¥342,000	イベント収入 1000×5×30=15万 イベント委託 20万
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥4,600,000	¥3,392,000	せたがやかやつく 290万 世田谷健や化プロジェクト 31.5万 ビジネスリーグ協賛金 100万
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥800,000	¥516,000	WEB運用支援 30万 広報支援事業 50万
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥650,000	¥164,000	地域拠点支援 50万 講師派遣など 15万
小計	¥6,400,000	¥4,414,000	
3 補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	¥0	¥300,000	
民間助成金収入	¥0	¥0	
4 寄付金収入			
	¥0	¥0	
5 その他収入			
利息収入	¥1,000	¥1,042	
小計	¥1,000	¥301,042	
6 その他の事業会計からの繰入 経常収入合計	¥6,747,000	¥4,891,042	
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1) 地域ビジネス市民交流事業	¥300,000	¥625,300	講師費用 5000×30=15万 イベント運営 15万
(2) 地域ビジネス起業支援・啓発事業	¥3,500,000	¥3,245,907	せたがやかやつく 290万 世田谷健や化プロジェクト 31.5万
(3) 地域ビジネス調査・広報事業	¥1,640,000	¥510,740	WEB運用支援 30万 WEB運用 24万
(4) 地域ビジネスステーション事業	¥600,000	¥155,242	広報支援事業 50万 広報誌発行 60万 地域拠点支援 50万 講師派遣など 10万
小計	¥6,040,000	¥4,537,189	
2 管理費			
(1) 福利厚生費	¥20,000	¥5,250	
(2) 通信費	¥20,000	¥16,696	
(3) 事務用品費	¥20,000	¥525	
(4) 消耗品費	¥15,000	¥105	
(5) 新聞図書費	¥50,000	¥2,494	
(6) 租税公課	¥100,000	¥52,500	
(7) 諸会費	¥100,000	¥2,000	
(8) 支払手数料	¥60,000	¥6,510	
(9) 管理諸費		¥160,000	
小計	¥385,000	¥246,080	
経常支出合計	¥6,425,000	¥4,783,269	
経常収支差額	¥322,000	¥107,773	
その他の資金支出合計	¥0	¥0	
当期収支差額	¥322,000	¥107,773	
前期繰越収支差額	¥107,773	¥0	
次期繰越収支差額	¥429,773	¥107,773	

添付資料

1.	25.生涯現役フェア 広報物報告書	14
2.	25.生涯現役フェア 特別企画・キラリ地域人大集合 実施報告	15
3.	26.江東区若者のための起業支援講座(江東区)	16
4.	20.世田谷健や化プロジェクト運営委託	17
5.	14.せたがやかやっく企画運営業務	18
6.	23.生涯現役推進補助事業	19
7.	アンケート調査 総括表	20
8.	アンケート分析表	21
9.	せたがや交流ガイドブック 配布管理表	22
10.	21.サロン・ド・Y A H H O O運営支援	23
11.	せたがや交流ハンドブック2009	別冊